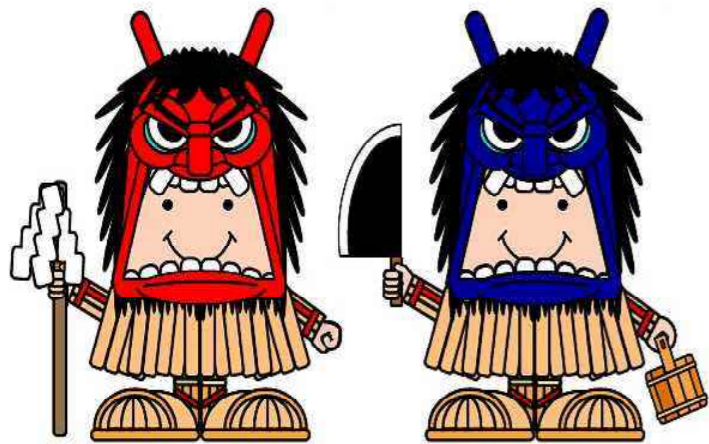


歩行中児童の交通事故の特徴



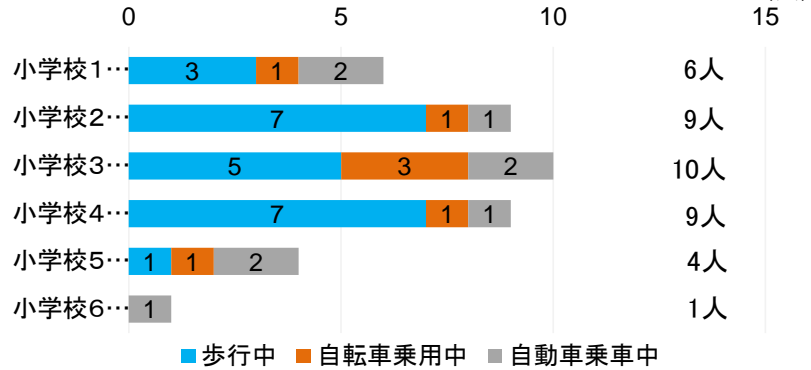
秋田県の特徴

- 1 歩行中の事故が最も多い(過去5年合計で約6割)
- 2 月別では1年生は6月、全体は7月が最も多い
- 3 1年生から3年生の歩行中負傷者数は、4年生から6年生の約2.4倍
- 4 1年生から3年生のピークは、4月下旬から5月中旬
- 5 歩行中負傷者の約3割が横断違反、約2割は飛出しが原因

**秋田の道路は
歩行者ファースト!!**

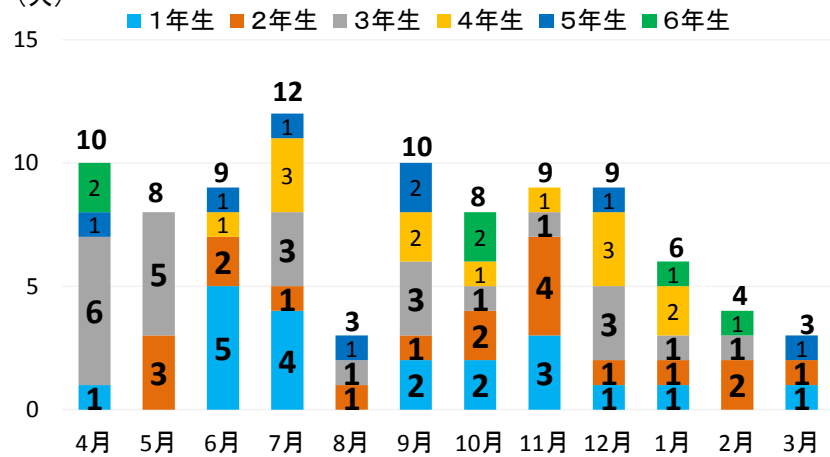
歩行中児童の交通事故の特徴等について(秋田県)

小学生の状態別重傷者数(H26~H30年合計) (人)

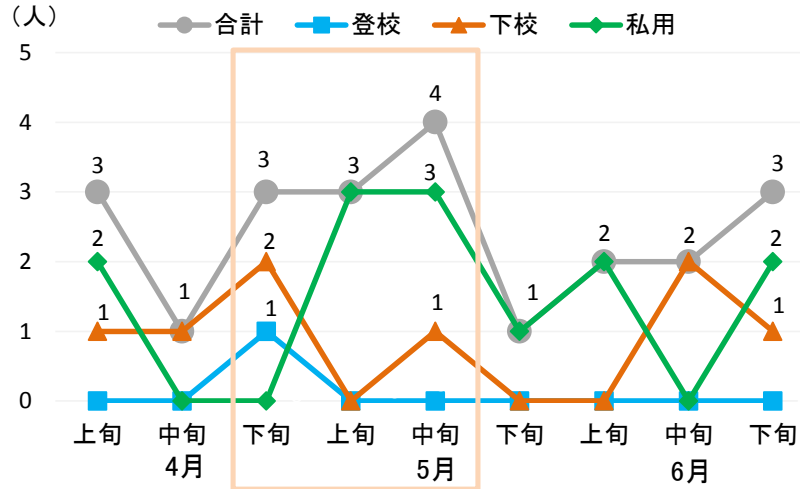


状態別	歩行中	自転車乗用中	自動車乗車中	二輪車乗車中	合計
重傷者数	23人	7人	9人	0人	39人

小学生歩行中の月別負傷者数(H26~H30年合計) (人)



小学生1~3年生歩行中の月別(4月~6月)日別
通行目的別負傷者数(H26~H30年合計)



小学生歩行中の法令違反別負傷者数(H26~H30年合計)

